

大学院人間文化総合科学研究科(博士前期課程)

令和5年度4月入学試験問題

【 一 般 選 抜 】

【 社 会 人 特 別 選 抜 】

心 身 健 康 学 専 攻
臨 床 心 理 学 コ ー ス

[専 門 科 目]

試験日：令和4年7月9日(土)

注 意

1. 解答は, 別添の解答用紙(4枚同封)を用いること。
2. 使用する解答用紙のすべてに受験番号及び氏名を記入すること。
3. 総ページ数 — 2ページ(1ページ目は下書き用紙)

試験科目名：臨床心理学

以下のⅠ～Ⅳについて、解答用紙に記入しなさい。解答用紙は4枚配布します。

解答を書く前に、Ⅲについては①～⑤を記入の上、解答しなさい。

Ⅰ 心理療法における心理士の自己開示について説明したうえで、心理士がクライアントに対して自己開示を行う場合の効果と問題点について述べなさい。

Ⅱ 気分の波を主訴として来談したクライアントが、ある回の面接で「もう死にたい」と話しました。この時、担当心理士としてどのような対応が考えられるかを答えなさい。

Ⅲ 以下に挙げる語句の意味について、簡潔に説明しなさい。

- ① リフレーミング
- ② BPSD (Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia)
- ③ サイコロジカル・ファーストエイド
- ④ 探索的因子分析
- ⑤ 自助グループ

Ⅳ 次の英文を全訳しなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(Dowling, M. & Rickwood, D. (2013). Online counseling and therapy for mental health problems: A systematic review of individual synchronous interventions using chat. *Journal of Technology in Human Services*, 31, 1-21. より)